

---

# ZERO

病蜘蛛

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

Z E R O

### 【Nコード】

N 4 2 6 4 H

### 【作者名】

病蜘蛛

### 【あらすじ】

消せという封筒が主人公姫川桜、広瀬迅、大和信士に届く、誰から送られてきたかわからない依頼を実行。次第に3人はその封筒に疑問を感じ……

## 00（前書き）

過激な表現があるので、心臓の弱い方、苦手な方は、引き返してください。

私は、ごく普通の女子高生。

もしどこかで、私が殺人を犯したならば、知り合い達は口を揃えて言うだろう…『どうして、あんなに大人しかった子が…』 って…

ZERO - 00

「…そんなわけないじゃん」

携帯をいじりながら女の子こと、姫川桜は歩いていた。

桜は足を止め、高層マンションの中に入っていた…。

エレベータで最上階まで上がり、桜は部屋に入っていた。

部屋の中は、生活観はまったくなく、ただ桜はこの部屋にいただけといったかんじである。

テーブルにソファ―テレビといった簡単なものがあるだけ、そのテーブルの上には真っ黒な封筒が置いてあった。

「・・・あら」

桜は呆れたような表情を浮かべ、その封筒を手を取った。

封筒の中身は、簡単なものだった。

” 加藤 詠作ヲ消せ ”

「んー消せかぁ・・・名前を？存在を？」

桜は、悩んでいるとインターフォンが鳴った。

「遅かったね・・・この私が悩んでいたのに」

桜は玄関を開け、外にいた男2人に言った。

「お前はなんだ、女王様か!？」

ああ?と桜にガンを飛ばしながら、言う不良少年は・・・ヒロセ ジン 広瀬 迅

「そうよ!!!なにが悪い!!!」

桜は腰に手を当て迅に言った。

「まあまあ、落ち着いてください。桜さん、迅の学校が終わるのが遅くたつてしまい、こちら に向かうのも遅くなってしまったわけです。」

桜と迅の仲裁に入った、メガネをかけた少年は・・・ヤマト シンジ 大和 信士

「まあ・・・信士が言うなら・・・」

桜は、二人を家の中に入れた。

「今日、来ていたのは・・・加藤詠作というヤツを消せということよ」

桜は、二人に封筒を渡した。

「これは、殺せということですか?」

信士は封筒を見ながら、桜に聞いた。

「そういうことなんじゃねーの?」

迅のほうはやる気満々といったところだ。

桜は悩みながらも「そういうことでしょうね・・・」と歯切れが悪く言った。

それから、三人は作戦を話し合い、日付が変わった午前2時・・・

「じゃーいきますか」

三人は闇の中に消えていった・・・

## 00（後書き）

読んでいただきありがとうございます。

コメントや感想をいただけたら嬉しいです。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4264h/>

---

ZERO

2010年10月19日10時00分発行